

次期ごみ処理施設整備・運営事業を行う事業者と契約を締結しました。

須恵町外二ヶ町清掃施設組合では、平成14年12月から可燃ごみを固形燃料化（RDF）し、発電用の燃料として大牟田リサイクル発電所に供給しています。その発電所が、令和10年3月に発電事業が終了すること、またRDF施設が20年以上経過し、老朽化による補修整備費が増大することから、安全で安定したごみ処理が継続できる体制を構築するために、新たに一般廃棄物処理施設の整備事業を進めています。

令和6年2月7日に開会した令和6年第1回組合議会定例会において、工事請負契約の締結に係る議案が可決され、次期ごみ処理施設整備・運営事業を行う事業者（神鋼環境ソリューショングループ）と契約を締結しましたので、お知らせいたします。

【次期ごみ処理施設の完成予想図】



【建設予定地】

所在地 福岡県糟屋郡篠栗町大字若杉 779 番地 18(組合敷地内)
敷地面積 約 95,000 m²

【施設概要】

施設規模 169 t / 24 h (84.5 t / 24 h × 2 炉)
処理方式 ストーカー式 (全連続燃焼式)
発電設備 あり
建築面積 約 3,900 m²
延床面積 約 7,600 m²

【事業期間等】

事業期間 令和 6 年 2 月 7 日から令和 30 年 3 月 31 日
設計・施工期間 令和 6 年 2 月 7 日から令和 10 年 3 月 31 日
運営期間 令和 10 年 4 月 1 日から令和 30 年 3 月 31 日

【落札グループ】

代表企業 株式会社神鋼環境ソリューション

構成員 神鋼環境メンテナンス株式会社

協力企業 大豊建設株式会社九州支店
松尾建設株式会社 福岡支店
株式会社 梓設計 九州支店

【運営事業者】

株式会社わかすぎ環境サービス (新施設の運営を目的として設立された SPC (特別目的会社) です。)